



土門拳写真美術館の古代ハス（中尊寺ハス）が今年も無事に咲きました。このハスは、岩手県平泉町の中尊寺に咲く古代ハスから平成 24 年に株分けされました。まだ一輪だけですが、午前中だけ淡いピンク色をした花が咲くそうです。皆さまがご覧になるころには散ってしまっているかもしれませんが、ほかの株も青々と葉っぱを茂らせており、タイミングが合えば開花したハスをみられるかも。土門拳写真美術館にお出かけの際は、ぜひご覧ください。

また、土門拳写真美術館の HP でも古代ハスの様子を掲載しておりますので、こちらも合わせてご覧ください。

(担当) R. S

## 目次

1. 「酒田・飽海米づくり情報」について
2. 酒田市生産組合協議会研修会「アグリーンハートが描く新時代への挑戦～スマート農業/有機農業/ノウフク連携/地域支援型農業/共感資本経営～」のお知らせ
3. 令和 8 年産「つや姫」生産者、「雪若丸」生産組織募集
4. 経営所得安定対策等における自然災害等の発生時の対応について
5. 令和 7 年度 東北農林専門職大学キャリアサポート・研修センター「女性向け農業機械基礎研修」受講生募集の御案内
6. 今月のおすすめの農業体験をご紹介します！
7. 米に関するマンスリーレポート等（令和 7 年 7 月）

### 【1. 「酒田・飽海米づくり情報」について】

酒田農業技術普及課から「酒田・飽海米づくり情報 1 2 号（間もなく出穂編）」が発信されました。今回の情報は、出穂の状況やこれからの水管理等についてです。過去・最新の「酒田・飽海米づくり情報」については、山形県が運営する農業情報サイト「やまがたアグリネット」に掲載されています。ぜひご確認ください。

山形県農業情報サイト やまがたアグリネット

<https://agrin.jp/area/sakataakumi/index.html>

---

## 【2. 酒田市生産組合協議会研修会「アグリーンハートが描く新時代への挑戦 ～スマート農業/有機農業/ノウフク連携/地域支援型農業/共感資本経営～」のお知らせ】

青森県黒石市でスマート農業や有機農業、農福連携、地域支援型農業について最先端の取り組みを行っている、株式会社アグリーンハート様から『「スマート農業」×「有機農業」×「農福連携」×「地域支援型農業」×「共感資本経営」を組み合わせた農業』について、生産性や収益性の向上など効果的な循環型農業について講演いただきます。

対象／ 酒田市内在住の農業者

期間／ 令和7年8月21日（木）16時00分～18時00分

会場／ 酒田駅前交流拠点施設ミライニ2階 ル・ポットフー ラルジュ

定員／ 70名

費用／ 無料

申し込み／ 令和7年8月15日（金）まで

酒田市農政課米政策推進係内「酒田市生産組合協議会事務局」

TEL：0234-26-5751

FAX：0234-26-6483

e-mail：nosei-2@city.sakata.lg.jp

---

## 【3. 令和8年産「つや姫」生産者、「雪若丸」生産組織募集】

募集期間／令和7年8月8日（金）～9月12日（金）（予定）

◆農協または米穀集荷業者、生産組織などを通じて申請する場合は、各団体の締め切り日を確認してください。

認定要件／水田経営面積や栽培方法、販売方法等の要件を満たす必要があります。

申し込み／「つや姫」：市農政課米政策推進係または各総合支所産業係へ

「雪若丸」：庄内総合支庁酒田農業技術普及課へ

問い合わせ先／「つや姫」：市農政課米政策推進係 TEL：0234-26-5751

「雪若丸」：庄内総合支庁酒田農業技術普及課 TEL：0234-22-6521

◆詳しくは市ホームページをご覧ください。

<https://www.city.sakata.lg.jp/sangyo/nogyo/nougyo/nosei03tuyahimeyuki.html>

---

#### 【4. 経営所得安定対策等における自然災害等の発生時の対応について】

○経営所得安定対策等に参加されている皆さまへのお願い

畑作物の直接支払交付金及び水田活用の直接支払交付金等については、自然災害等により減収及び収穫皆無となった場合でも一定の条件を満たし、手続きを行うことで交付対象となります。この場合、被害状況等の確認が必要になりますので、必ず関係機関（地域農業再生協議会、農業共済組合、市町村、JA等）にご相談ください。

◆詳しくは市ホームページをご覧ください。

<https://www.city.sakata.lg.jp/sangyo/nogyo/news/nosei03sizensaigai.html>

---

#### 【5. 令和7年度 東北農林専門職大学キャリアサポート・研修センター

##### 「女性向け農業機械基礎研修」受講生募集の御案内】

女性農業者を対象に、農業機械に関する基礎知識から日常点検方法までを学び、農業機械の基本的な管理技術の向上を図ります。また、トラクターを使った耕起と整地作業について、操作技術と安全確保等を学び、農業機械の利用効率化ならびに安全使用を推進します。

対 象／ 女性農業者

開催日時・研修内容／ 〈1日のみの受講も可能です〉

1日目 令和7年9月9日（火）

13時00分～15時30分

【講義】 農業機械の安全作業

【実習】 刈払機・動力噴霧機等の操作方法及び整備

2日目 令和7年9月10日（水）

10時00分～12時00分

【講義】 農業機械による作業の基本と安全確保

【実習】 トラクターによる耕起作業

13時00分～15時30分

【実習】 管理機による耕起・整地作業

研修場所／ 東北農林専門職大学 研修施設「緑風館」、機械化研修センター、圃場（新庄市大字角沢 1366）

募集人員／ 20名程度（応募者多数の場合は、抽選のうえ受講者を決定します。）  
受講料／ 無料  
講師／ 農業機械関連会社  
持ち物／ 筆記用具、作業着、作業靴、雨具等  
申込み／ 受講申込書（別紙）を東北農林専門職大学キャリアサポート・研修センターあてFAX又はメールで提出してください。  
申込締切：8月26日（火）

## 【6. 今月のおすすめの農業体験をご紹介します！】

酒田市グリーン・ツーリズム推進協議会で提供している農業体験をご紹介します。いよいよ夏本番。夏の風を感じるおすすめのアgriculture体験は以下のとおりです。ご興味のある方はぜひ申し込んでみてください！

• 体験メニュー①：オクラ収穫体験

提供者：村上 淳子

連絡先：0234-28-2384

料金：1本 10円

体験人数：2名～20名



• 体験メニュー②：ツリークライミング体験会

提供者：庄内空港緩衝緑地パークセンター

連絡先：0234-92-4427

料金：中学生以下 1,000円

高校生以上 1,500円

体験人数：4名～



• 体験メニュー③：女神の山「胎蔵山」トレッキングガイド

提供者：ごすけ（代表：岩間 政幸）

連絡先：080-5576-1492

料金：1組 10,000円

体験人数：10名～30名



○申し込み／農業体験提供者へ直接連絡

○問い合わせ／酒田市グリーン・ツーリズム推進協議会

(電話：0234-25-3100／HP：<https://www.sakatagreentourism.com/>)

---

## 【7. 米に関するマンスリーレポート等（令和7年7月）】

農林水産省より7月号が配信されました。

詳しくは下記 URL よりご参照ください。

○主な掲載内容

特集

- 1 令和7年産水稻の生育状況について（令和7年7月1日報告時点） 特集-1
- 2 水稻の高温対策について 特集-9

農林水産省（農産）HP

<https://www.maff.go.jp/j/nousan/index.html>

農林水産省（マンスリーレポート）HP

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/mr.html>

農林水産省（統計情報）HP

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/index.html>

---



さかた農林水産業お役立ち情報

発行日：毎月1回＋臨時号

発行元：酒田市農林水産部農政課

☆ 酒田市の農業に関するHP

<https://www.city.sakata.lg.jp/sangyo/nogyo/index.html>

◇ ページ内のリンク先へのアクセスに起因する通信料の増大や被害等については、  
発信者は一切の責任を負いませんのでご了承ください。

◇ 市公式 LINE での配信の登録、配信停止等は下記リンク先を参考に設定をお願いいたします。

[https://www.city.sakata.lg.jp/sangyo/nogyo/nosanbutsu/nosei\\_line.html](https://www.city.sakata.lg.jp/sangyo/nogyo/nosanbutsu/nosei_line.html)



# 「アグリーンハートが描く新時代への挑戦」 「～スマート農業 / 有機農業 / ノウフク連携 / 地域支援型農業 / 共感資本経営～」

青森県黒石市でスマート農業や有機農業、農福連携、地域支援型農業について最先端の取り組みを行っている、株式会社アグリーンハート様から『「スマート農業」×「有機農業」×「農福連携」×「地域支援型農業」×「共感資本経営」を組み合わせた農業』について、生産性や収益性の向上など効果的な循環型農業について講演いただきます。

## 講師：佐藤 拓郎氏

・株式会社アグリーンハート 代表取締役

### プロフィール

青森県黒石市生まれ

シンガーソングライター

黒石市観光大使

農林水産省 食料・農業・農村政策審議会専門委員

農林水産省 スマート農業イノベーション推進委員 等



### ●こんな方におすすめ●

有機農業、農福連携などに興味がある方

コストを節約して収量を上げたい

スマート農業でできることを知りたい

これまでの営農を見直したい

### 日程

2025年 **8月21日** (木)

### 時間

**16:00～18:00**

### 会場

**ル・ポットフーラルジュ** (酒田駅前交流拠点施設ミライニ2階)

### 定員

**70名 参加費無料**

### お申し込み先

**酒田市生産組合協議会** (事務局 酒田市農政課米政策推進係)

TEL **0234-26-5751**

経営所得安定対策等に参加されている皆さまへ

# 経営所得安定対策等における 自然災害等発生時の対応について

畑作物の直接支払交付金及び水田活用の直接支払交付金等については、自然災害などで減収や収穫皆無となった場合でも、条件を満たせば交付対象となります。

その際には、被害状況等の確認が必要になりますので、**必ず関係機関**（**地域農業再生協議会、農業共済組合、市町村、JA等**）にご相談ください。

## 作業日誌を付けましょう

交付金対象作物を栽培する際には、耕起、は種、防除などの作業内容を、ほ場ごとに記録した作業日誌を作成しておきましょう。



## 自然災害発生 (減収や収穫皆無)

### 関係機関に連絡・相談



### 関係機関による 被害状況の確認

自然災害等によるもので、かつ、適切な生産が行われていることが確認できれば交付対象となります。



被害等にあわれた場合には、身の安全を優先しながら、ご自身でもほ場や作物の被害状況を**写真**（**日付入り**）で残すよう、ご協力をお願いいたします。



## お気をつけ ください！

関係機関への連絡や相談を行わず、ご自身の判断ですき込みをされた場合は、被害状況の確認ができず、**交付の対象外となる可能性があります**ので**ご注意ください**。

【お問合せ先】 お近くの地域農業再生協議会、農業共済組合、市町村、JA等

令和7年度 東北農林専門職大学キャリアサポート・研修センター  
『女性向け農業機械基礎研修』受講生募集の御案内

■ 目 的

女性農業者を対象に、農業機械に関する基礎知識から日常点検方法までを学び、農業機械の基本的な管理技術の向上を図る。また、トラクターを使った耕起と整地作業について、操作技術と安全確保等を学び、農業機械の利用効率化ならびに安全使用を推進する。

■ 開催日時・研修内容 <1日のみの受講も可能です>

	開催日	時間	内容
1日目	9月9日 (火)	13:00~15:30	【講義】 農業機械の安全作業 【実習】 刈払機・動力噴霧機等の操作方法及び整備点検
2日目	9月10日 (水)	10:00~12:00	【講義】 農業機械による作業の基本と安全確保 【実習】 トラクターによる耕起作業
		13:00~15:30	【実習】 管理機による耕起・整地作業

■ 研修場所 東北農林専門職大学 研修施設「緑風館」、機械化研修センター、圃場  
(新庄市大字角沢 1366)

■ 受講対象 女性農業者

■ 募集人員 20名程度 (応募者多数の場合は、抽選のうえ受講者を決定します。)

■ 受講料 無料

■ 講師 農業機械関連会社

■ 持ち物 筆記用具、作業着、作業靴、雨具等

■ 申込み

受講申込書を東北農林専門職大学キャリアサポート・研修センターあて FAX 又はメールで提出してください。(申込締切:8月 26 日(火))



# 令和7年度女性向け農業機械基礎研修 受講申込書

東北農林専門職大学  
キャリアサポート・研修センター

(ふりがな) 氏名		年齢	
住所	〒 ー		
電話番号	(固定) (携帯)		
経営内容 又は 農業法人名	(記入例: 水稲2ha、野菜50a)		
受講希望	受講を希望する日に○を記入してください。		
		9月9日	
		9月10日	



**FAX : 0233-23-7537**

**E-mail : kenshu1@tpuaf.ac.jp**